



# 1月の園だより



令和3年1月1日  
さかえ保育園

## 今月の予定

1日(祝)	元日
2日(土)	年始休み
3日(日)	年始休み
4日(月)	
5日(火)	
6日(水)	体操教室
7日(木)	新年子ども会 七草紹介
8日(金)	鏡開き
9日(土)	
10日(日)	
11日(祝)	成人の日
12日(火)	誕生会 幼児:マナー指導
13日(水)	体操教室
14日(木)	
15日(金)	箸指導(れんげ組)
16日(土)	
17日(日)	
18日(月)	英語教室 包丁練習(れんげ組) 食育活動:つくし組
19日(火)	
20日(水)	体操教室 食育活動(たんぽぽ組)
21日(木)	乳児健診 ポニー教室 食育活動(すみれ組)
22日(金)	
23日(土)	
24日(日)	
25日(月)	
26日(火)	
27日(水)	体操教室
28日(木)	包丁練習(ゆり組)
29日(金)	
30日(土)	
31日(日)	

## 1月生まれのおともだち

あけましておめでとうございます。本年は昨年以上に厳しく工夫しながら日々を送らなくてはならないことを痛感しながら新年を迎えることとなりました。子ども達にはもっと良いものを、もっと良い経験をと試行錯誤しながら出来る限り考えていかなければなりません。アンテナを高く掲げあらゆる情報に耳を傾け良いものの取捨選択しながら保育に従事してまいります。

去年の世相を表す漢字は「密」でしたね。家族が密に接し、保育士と子ども達が密な関係を構築しながら家族の愛情が成立し、保育園での社会育成が進んできたのが当たり前になった時と大きく状況が変わりました。人混みの中で密を避けていくこと、家族間でも十分に衛生面に気をつけ生活しなければなりません。密を避け、うがいをし、手洗いを励行する。例年のインフルエンザの流行時期にも言っていたことが、得体の知れないウイルスに恐怖し例年以上にご家族の皆さんが意識して子ども達に指導していただいている賜物でしょう。さかえ保育園では子ども達のみならず先生たちも感染性の病気に罹患する人がいません。油断はできませんが、みんなが元気でいられるよう祈っています。

一朝一夕に解決することも、改善されることもない中、また新しい年を迎え厳しく耐えることの多い一年と大人は知りながら、自信を鼓舞し子ども達を応援していかなければなりません。ご一緒にコロナに慣れず緩まず、あきらめずの「三否の精神」で乗り切る一年にないそうです。 一園長一



## 給食より



### 《好き嫌いについて》

一生懸命作った料理をお子さんがなかなか食べてくれずに困った経験はありませんか？子どもが好き嫌いをする原因を知り、少しでも好き嫌いを克服して楽しい食卓を囲めるように取り組んでみてはいかがでしょうか。

### 🍷【子どもが好き嫌いをしてしまう原因】🍷

- ① 味覚や嗅覚が敏感: 子どもの知覚能力は大人の2倍以上だと言われており、味に敏感なので酸味や苦味を敏感に感じ取ってしまい、好き嫌いが多くなってしまいます。
- ② 食べ慣れていない: 親が好まない食べものは食卓に並ぶ機会が減り、その分子どもが特定の食材を口にする機会も減ることで、経験不足から嫌いになってしまうことがあります。
- ③ 具材の大きさや食感: 大きい食材は子どもが食べづらさを感じてしまうことがあります。また、噛みにくい、飲み込みにくい食感の食材も嫌いになってしまうことがあります。
- ④ 苦い経験から: 食べた後に嘔吐した、お腹が痛くなった、そんな経験が脳と結びついて、その食べ物が嫌いになってしまうことがあります。

### 🍷【好き嫌いを克服するための工夫】🍷

- ① 無理強いしない: 食事の時間が楽しくなくなると、食べること自体に拒絶反応を起こしてしまうことがあります。食べるのが楽しい、美味しいと感じると唾液や胃液が出て消化も良くなります。
- ② お腹をすかせる: お腹がすいていなくては美味しく食べられませんよね。間食の量や時間に気を付け、食事の時間はお腹がすいた状態にしてあげましょう。
- ③ 調理や盛り付けを一工夫する: 苦手な食材は小さく切ったり、星やハートの形にする。肉の筋が残ないようにしたい魚の骨を抜いておく。子どもの好きな味付けにする等々。
- ④ 料理に参加させる: 食事に興味を持つだけでなく、自分も料理作りに関わったという達成感から、食べるようになる子がいいます。お手伝いの内容はお子さんの成長に合わせて行ってください。

## 保健より



新しい年が始まりましたね。コロナの脅威もありますが、今年も元気に過ごしたいですね。コロナ対策をしている為か、インフルエンザの報告はあまり聞かれていませんが胃腸炎の報告は聞かれています。

【ロタウイルス胃腸炎】 突然吐き始め、続いて白色の水様便になります。下痢は回数が多く発熱を伴うこともあります。おむつをしている0~2歳児に感染が広がりやすいのも特徴です。令和2年10月1日より定期接種に含まれるようになりました。

【ノロウイルス胃腸炎】 ウイルスが体に取り込まれてから1~2日で発症します。嘔吐、腹痛、下痢が主な症状で発熱は稀です。小児は特に嘔吐症状が多く、流行しやすいのも特徴です。感染したら、ロタ・ノロウイルスともに感染力が強いため、下痢がある間は登園しないようにします。また、嘔吐物や排泄物には、大量のウイルスが存在するので、汚物を取り去った床や衣服は塩素消毒を徹底的にしましょう。脱水を予防するため、症状が重く水分が摂れないときはすぐに医療機関で受診しましょう。